



2024年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月15日

上場会社名 あいホールディングス株式会社
コード番号 3076 URL <https://www.aiholdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐々木 秀吉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 吉田 周二
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3249-6335

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第3四半期の連結業績(2023年7月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	37,716	5.3	7,779	3.2	14,063	76.2	11,223	93.8
2023年6月期第3四半期	35,828	2.1	7,536	0.1	7,983	1.6	5,791	0.7

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 12,171百万円 (114.3%) 2023年6月期第3四半期 5,680百万円 (16.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	236.98	
2023年6月期第3四半期	122.28	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第3四半期	89,611	75,143	83.3	1,586.66
2023年6月期	80,524	67,271	83.2	1,420.43

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 74,670百万円 2023年6月期 67,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期		35.00		45.00	80.00
2024年6月期(予想)		45.00		45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	14.2	10,700	13.4	18,600	76.8	15,600	89.2	329.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期3Q	56,590,410 株	2023年6月期	56,590,410 株
期末自己株式数	2024年6月期3Q	9,230,873 株	2023年6月期	9,230,386 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期3Q	47,359,791 株	2023年6月期3Q	47,360,301 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(追加情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や訪日外国人数の増加によって個人消費は持ち直しており、企業による設備投資も堅調に推移していることから、国内景気は緩やかに回復しております。一方で、国際的な情勢不安の長期化による海外景気の下振れリスクや円安進行の影響などで物価の上昇が続いており、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は377億1千6百万円（前年同期比5.3%増）となり、営業利益は77億7千9百万円（前年同期比3.2%増）、経常利益は140億6千3百万円（前年同期比76.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は112億2千3百万円（前年同期比93.8%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

① セキュリティ機器

セキュリティ機器につきましては、マンション向けの自社更新及び新規獲得が堅調に推移し、また官公庁、金融機関及び工場の大型案件を獲得したことにより、売上高は112億1千3百万円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益は47億3千6百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

② カード機器及びその他事務用機器

カード機器及びその他の事務用機器につきましては、既に高いシェアを獲得している病院向けのカード機器事業及び鉄骨CAD事業が安定的に推移したことにより、売上高は22億9千4百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント利益は5億9千3百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

③ 情報機器

情報機器につきましては、業務用カuttingマシンは販売先である企業の設備投資の持ち直しと半導体不足の影響が解消され回復しましたが、個人向けカuttingマシンが新旧製品交代の切り換え時期にあたり、売上高は126億8百万円（前年同期比4.9%増）、セグメント利益は12億1千8百万円（前年同期比23.1%減）となりました。

④ 設計事業

設計事業につきましては、ゼネコンからの構造専門設計を安定的に受注したことにより、売上高は40億4千4百万円（前年同期比5.6%増）、セグメント利益は3億5千3百万円（前年同期比6.0%増）と堅調に推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて90億8千7百万円増加し、896億1千1百万円となりました。主な要因は、流動資産における現金及び預金59億8千4百万円減少、受取手形、売掛金及び契約資産27億5千8百万円増加、その他に含めている前渡金7億3千9百万円増加、固定資産における投資有価証券8億5千4百万円増加、関係会社株式92億3千8百万円増加等であり、その増減の理由としては、関係会社株式の取得等があげられます。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて12億1千4百万円増加し、144億6千8百万円となりました。主な要因は、流動負債における賞与引当金4億2千7百万円増加、その他に含めている前受金の7億9千2百万円増加等であり、その増減の理由としては、賞与引当期間の増加等があげられます。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて78億7千2百万円増加し、751億4千3百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益112億2千3百万円の計上、配当金42億6千2百万円の計上等であります。この結果、自己資本比率は83.3%と、前連結会計年度末の83.2%と同水準となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月15日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」において2024年6月期の連結業績予想を変更しております。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,594	31,609
受取手形、売掛金及び契約資産	6,783	9,541
リース投資資産	866	712
商品及び製品	7,813	8,149
仕掛品	103	125
未成工事支出金	50	37
原材料及び貯蔵品	1,126	1,002
その他	2,220	2,899
貸倒引当金	△13	△46
流動資産合計	56,544	54,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,728	1,711
土地	6,052	6,283
その他（純額）	2,439	3,395
有形固定資産合計	10,221	11,390
無形固定資産		
のれん	1,622	1,810
その他	237	501
無形固定資産合計	1,859	2,312
投資その他の資産		
投資有価証券	3,490	4,344
関係会社株式	5,522	14,761
その他	2,973	2,858
貸倒引当金	△87	△87
投資その他の資産合計	11,899	21,877
固定資産合計	23,980	35,579
資産合計	80,524	89,611

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,855	3,748
リース債務	440	423
未払法人税等	826	678
賞与引当金	187	615
製品保証引当金	11	6
受注損失引当金	5	5
有償支給取引に係る負債	295	119
その他	3,860	5,263
流動負債合計	9,482	10,860
固定負債		
リース債務	944	861
退職給付に係る負債	1,350	1,362
その他	1,475	1,382
固定負債合計	3,770	3,607
負債合計	13,253	14,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	9,065	8,958
利益剰余金	54,673	61,596
自己株式	△4,705	△4,706
株主資本合計	64,033	70,847
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	297	541
為替換算調整勘定	2,649	3,240
退職給付に係る調整累計額	37	41
その他の包括利益累計額合計	2,984	3,823
非支配株主持分	253	473
純資産合計	67,271	75,143
負債純資産合計	80,524	89,611

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	35,828	37,716
売上原価	18,366	18,809
売上総利益	17,461	18,907
販売費及び一般管理費		
役員報酬	307	323
給料及び手当	3,213	3,404
賞与	457	528
賞与引当金繰入額	401	447
退職給付費用	144	184
その他	5,401	6,239
販売費及び一般管理費合計	9,925	11,127
営業利益	7,536	7,779
営業外収益		
受取利息	66	98
受取配当金	9	10
持分法による投資利益	344	5,885
為替差益	—	207
その他	68	211
営業外収益合計	488	6,411
営業外費用		
支払利息	1	5
為替差損	4	—
支払手数料	31	119
その他	3	1
営業外費用合計	40	127
経常利益	7,983	14,063
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
固定資産売却益	1	—
子会社株式売却益	4	0
貸倒引当金戻入額	66	—
償却債権取立益	98	—
特別利益合計	170	0
特別損失		
固定資産除却損	17	1
固定資産売却損	—	3
棚卸資産除却損	—	188
災害による損失	2	—
その他	—	33
特別損失合計	19	226
税金等調整前四半期純利益	8,134	13,837
法人税、住民税及び事業税	2,615	2,585
法人税等調整額	△277	△79
法人税等合計	2,337	2,505
四半期純利益	5,797	11,332
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	108
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,791	11,223

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	5,797	11,332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△97	265
為替換算調整勘定	△162	482
退職給付に係る調整額	1	3
持分法適用会社に対する持分相当額	143	87
その他の包括利益合計	△116	839
四半期包括利益	5,680	12,171
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,674	12,062
非支配株主に係る四半期包括利益	6	108

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

第1 四半期連結会計期間より、重要性が増したため、Innovation Farm(株)を連結の範囲に含めております。
また、当第3 四半期連結会計期間より、出資に伴い、(株)ティエスティを連結の範囲に含めております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

第2 四半期連結会計期間より、出資に伴い、岩崎通信機(株)を持分法の適用範囲に含めております。

(追加情報)

(暫定的な会計処理の実施)

第2 四半期連結会計期間に株式を取得した岩崎通信機株式会社の持分法適用にあたっては、当第3 四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため暫定的な会計処理を行っており、それにより算定された負ののれん相当額を持分法による投資利益として計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他(注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリテ ィ機器	カード機器 及びその他 事務用機器	情報機器	設計事業	計			
売上高								
外部顧客へ の売上高	10,792	2,370	12,018	3,829	29,011	6,817	—	35,828
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	88	31	12	1	133	79	△213	—
計	10,880	2,402	12,030	3,831	29,144	6,896	△213	35,828
セグメント利 益	4,516	635	1,583	333	7,068	409	58	7,536

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、節電・省エネシステムの開発・製造・販売、カードリーダー・自動おしぼり製造機の製造・販売、ソフトウェアの開発・販売、セキュリティ機器・カード機器等の保守サービス、リース及び割賦事業、計測機器の開発・製造及び販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△31百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益611百万円並びに全社費用△522百万円が含まれております。全社収益は、主に各グループ会社からの経営指導料であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他(注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリテ ィ機器	カード機器 及びその他 事務用機器	情報機器	設計事業	計			
売上高								
外部顧客へ の売上高	11,213	2,294	12,608	4,044	30,161	7,555	—	37,716
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	88	42	11	3	145	139	△285	—
計	11,301	2,337	12,620	4,048	30,307	7,694	△285	37,716
セグメント利 益	4,736	593	1,218	353	6,901	878	△0	7,779

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、節電・省エネシステムの開発・製造・販売、カードリーダー・自動おしぼり製造機の製造・販売、ソフトウェアの開発・販売、セキュリティ機器・カード機器等の保守サービス、リース及び割賦事業、計測機器の開発・製造及び販売等を行っております。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△32百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益538百万円並びに全社費用△506百万円が含まれております。全社収益は、主に各グループ会社からの経営指導料であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。